

長岡市立会人型電子契約サービス提供業務に関する 個人情報取扱特記事項

（基本的事項）

第1条 サービス提供事業者（以下、乙という。）は、個人情報（個人に関する情報であつて、特定の個人が識別され、又は識別され得るものをいう。以下同じ。）の保護の重要性を認識し、この契約による業務を実施するにあたっては個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第2条第1項に定義される個人情報を適正に取り扱わなければならない。

（法令等の遵守義務）

第2条 乙は、業務の実施に当たっては、個人情報の保護に関する法律その他関係法令の規定を遵守しなければならない。

（秘密の保持）

第3条 乙は、この契約を履行するにあたって知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

（収集の制限）

第4条 乙は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、その業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

（適正管理）

第5条 乙は、この契約による業務に関して知ることのできた個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止、その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

（利用及び提供の制限）

第6条 乙は、長岡市（以下、甲という。）の指示がある場合を除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外の目的に利用し、又は甲の承諾なしに第三者に提供してはならない。

（複写又は複製の禁止）

第7条 乙は、この契約による業務を処理するために甲から引き渡された個人情報が記録された資料等を甲の承諾なしに複写し、又は複製してはならない。

（再委託の禁止）

第8条 乙は、この契約による業務を行うための個人情報の処理は、自ら行うものとし、甲が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

（資料等の返還等）

第9条 乙は、この契約による業務を処理するために甲から引き渡され、又は乙自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、業務完了後ただちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときはその指示に従うものと

する。

（従事者の監督）

第10条 乙はこの契約による業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においてその業務に関して知ることのできた個人情報を他に漏らしてはならないこと、又は契約の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関して必要かつ適切な監督を行わなければならない。

（実地調査）

第11条 甲は、必要があると認めるときは、乙がこの契約による業務の執行にあたり取り扱っている個人情報の状況について随時実地に調査することができる。

（指示等）

第12条 甲は、乙がこの契約による業務に関して取り扱う個人情報の適切な管理を確保するため、乙に対して必要な指示を行い、又は必要な事項の報告若しくは資料の提出を求めることができる。

（事故報告）

第13条 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生ずるおそれのあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。

（契約解除及び損害賠償）

第14条 甲は乙がこの「長岡市立会人型電子契約サービス提供業務に関する個人情報取扱特記事項」に違反していると認めたときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。